

代 表 質 問

市議会代表

門議員

「小中学校再編」「体育館整備」について

問市長の所信表明では、小学校は現行の中学校の枠組みと同じ3校に、中学校は将来的に市の中心部に1校とすることが示された。

また、「小中学校再編」、「体育館整備」、「長尾山総合公園第2期事業」の3点は、関連性が高いことから、一体的かつ同時期に整備の方針を定めて、場所やそのタイムスケジュールなどの素案を3月定例会中に示すとのことであった。その内容はどのようなものか伺う。

答体育館整備については、あり方を検討する委員会の中間報告を踏まえ、建設実現を目指したいと考えている。市民への負担などについても、検討委員会で議論をいただいているので、本年の秋頃予定の最終報告の中で、その検討結果を報告いたたく予定である。

次に小中学校の再編については、各地区で開催した地区座談会などで「市としての具体的な再編案を示して欲しい」との強い要望があり、具体的な再編案を素案として示すこととした。
(詳細については特集記事を参照ください。)

その他の質問
・観光・産業・農業について
・健康福祉について

長尾山総合公園第2期事業について

問長尾山総合公園第2期事業では、自然とのふれあいを体験でき、自然を観察する場所、子ども達が自然の中で遊ぶことができる公園を整備してはどうかと考える。所見を伺う。

答長尾山総合公園第2期事業については、計画を見直したいと考えている。見直しの方向性としては、総合運動公園ではなく、それに代わる他の公園施設を検討すべきではないかと考えており、ご提案をはじめ、今後市民や多方面からのご意見、ご提案等もいただきながら検討していきたい。



勝山の活性化を考える会代表

倉田議員

産業振興施策について

問①「飛騨古川農業農村振興会議」

の事例のような独自の施策を、勝山型農業振興のために検討しているか。また、新政権が林業振興施策として示している森林育成管理について、どのように対応するのか伺う。

②若者の職場確保のため、小さくとも将来性のある既存企業を支援すべき。市の所見を伺う。

答①飛騨市が実施しているような事業について、市では国や県の制度を活用することで対応している。このような状況もあり、現段階では同様の施策の構築は難しいと判断している。
林業振興施策としては、森林所有者が自らの山林の状況をしっかりと把握し直すこと、間伐材を有効に活用できるようなすることや林業の担い手育成を実施していきたい。

②今議会に上程している「ものづくり技術・研究開発支援事業」は、国や県の補助制度の対象とならない小さな企業の企画には利用しやすい補助制度と考える。

その他の質問
・政権交代による勝山市政への影響について

勝山市の総合体育館の建設について

問総合体育館の建設については、あり方検討委員会で真剣な議論が重ねられ、中間報告で全国クラスの大大会が開催できるよう体育館が必要であると報告されたようである。市民として、実績があるバドミントン競技が勝山市で開催されることを望むものであるが、総合体育館の規模は市の財政規模から也十分判断すべき。見解を伺う。

答体育館整備にあたっては、市の中・長期的な財政見通し、継続中の行財政改革の推進を含め、施設規模、必要な機能など一体的に検討・研究をしていくべき課題であると認識している。

